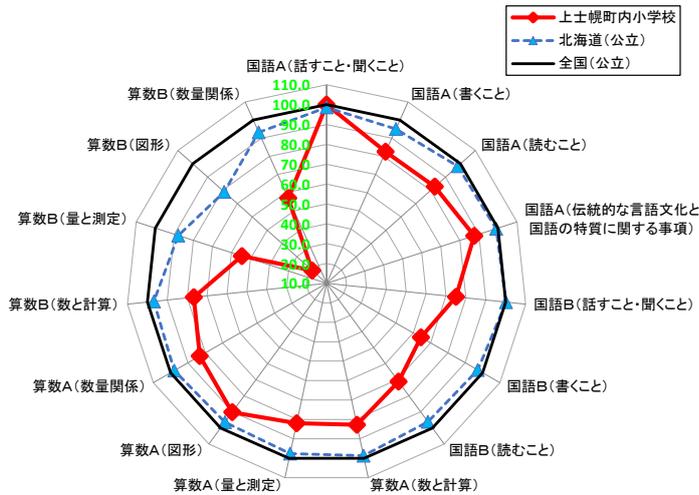


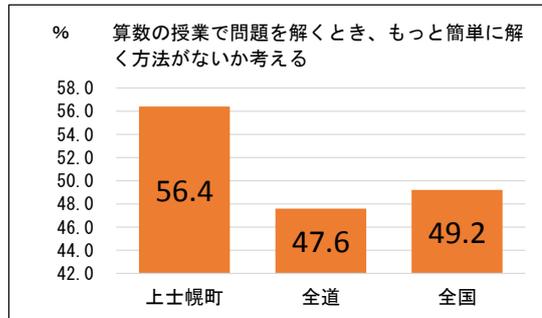
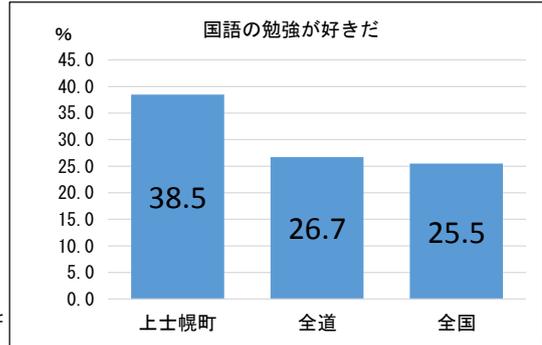
■上士幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:39人)

【教科全体の状況】

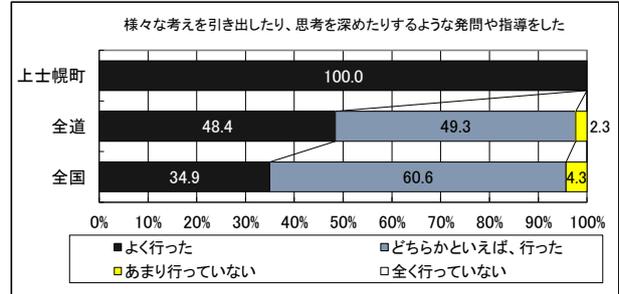
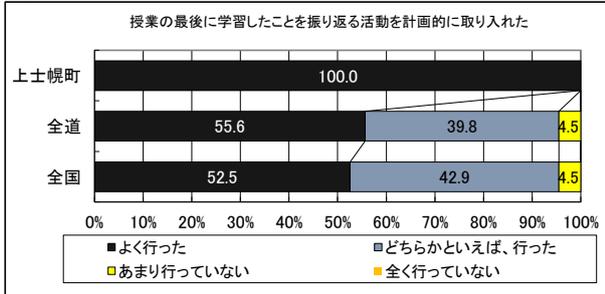
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| 教科 | 分析内容 |
|-------|---|
| 国語 | ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で、全国と同じである。 |
| 児童質問紙 | ○ 「国語の勉強が好きだ」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 |
| 学校質問紙 | ○ すべての学校が、「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答している。 ○ すべての学校が、「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした」と回答している。 |
| 総合 | ○ 各学校で、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた結果、国語の勉強が好きだと回答した児童が増え、国語Aの「話すこと・聞くこと」で全国と同じになったと考えられる。 ○ 各学校で、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした結果、算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えたと回答した児童が増えたと考えられる。 |

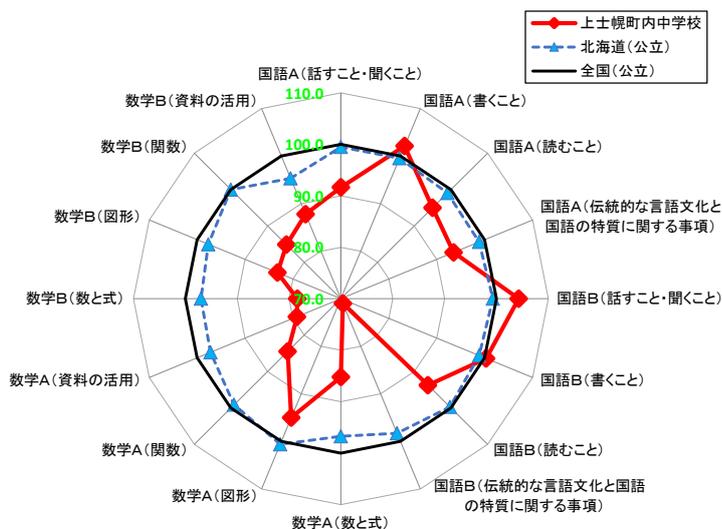
【上士幌町の学力向上策】

- ◎ 「上士幌町小中学校改善支援プラン」を基盤とした指導の改善に向けた取組の推進
- ◎ チャレンジテスト等の活用や長期休業中におけるサポート学習の充実
- ◎ 家庭学習の手引を活用した家庭学習の習慣化
- ◎ 漢字検定、算数・数学検定、英語検定の受験と取得に向けた支援
- ◎ 司書教諭や図書館司書、読書コーディネーターを中心とした読書環境の充実
- ◎ 学校教育推進支援教員の配置等による、習熟度に応じた指導の充実

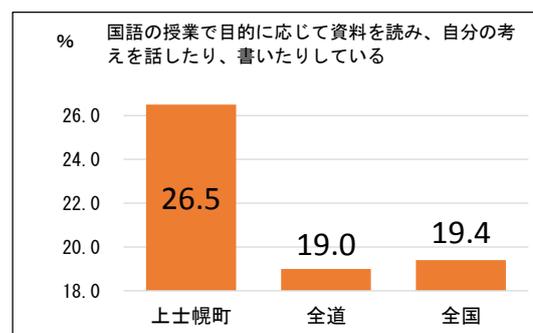
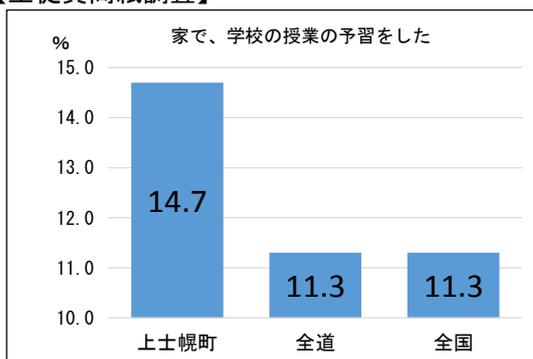
■上士幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:34人)

【教科全体の状況】

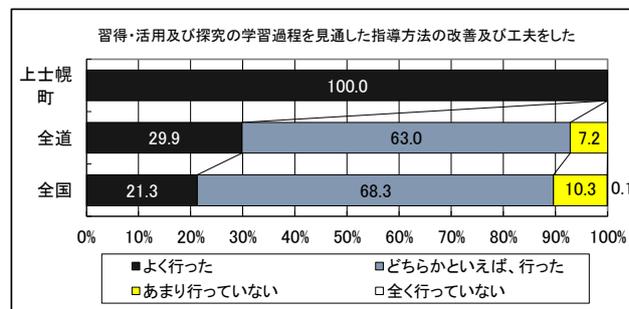
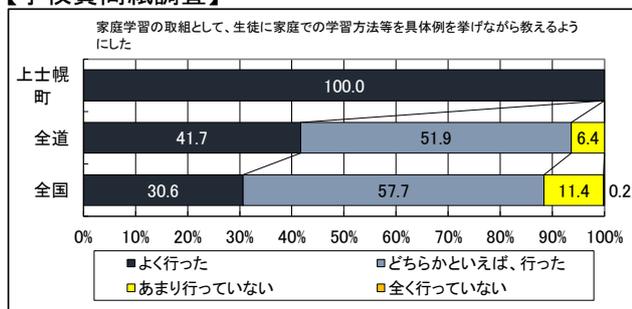
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| 教科 | 分析内容 |
|-------|---|
| 国語 | ○ 国語Aでは、「書くこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 |
| 生徒質問紙 | ○ 「家で、学校の授業の予習をした」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 |
| 学校質問紙 | ○ 家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした。 ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った。 |
| | ○ 家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした結果、家で、学校の授業の予習をしたと回答した生徒が増えたと考えられる。 ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った結果、国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した生徒が増え、国語Aの「書くこと」、Bの「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。 |

【上士幌町の学力向上策】

- ◎ 「上士幌町小中学校改善支援プラン」を基盤とした指導の改善に向けた取組の推進
- ◎ チャレンジテスト等の活用や長期休業中におけるサポート学習の充実
- ◎ 家庭学習の手引を活用した家庭学習の習慣化
- ◎ 漢字検定、算数・数学検定、英語検定の受験と取得に向けた支援
- ◎ 司書教諭や図書館司書、読書コーディネーターを中心とした読書環境の充実
- ◎ 学校教育推進支援教員の配置等による、習熟度に応じた指導の充実